


HP版	<h1>塩北</h1>	<p>甲州市立塩山北中学校 学校だより =令和5年度= 第4号 発行者：校長 依田 久幸 R5. 12. 21</p> 
-----	-------------	---

またまた塩北の名をとどろかせました！ ～快挙、合唱部 関東大会で金賞を受賞～

合唱部が9月17日に行われた関東合唱コンクールに出場し、見事に金賞を受賞しました。8月27日の県大会で優れた成績を収め、県の代表として出場したものです。NHK合唱コンクール後に練習を始めたので、とても短い期間で取り組んだ曲ということです。それでも、塩山北中の生徒にはこれまで培ってきた技量と熱意、そして「皆に誇る塩山北中の合唱」というプライドがあるため、やれてしまうのでしょうか。

関東大会で金賞というのは、塩山北中史上はもちろん、山梨県でも初の快挙ということです。熱心に御指導くださる顧問の先生方はもちろん、応援している先生方、保護者の方々、地域の皆様、市教委等多くの支え、励ましがあります。それが結集し「学校力」となって、成果に表れています。全校生徒の合唱は「およっちょい祭り」「東山梨音楽祭」「新酒ワインまつり」でも発表しました。



関東大会 水戸市の会場にて



東山梨音楽祭



新酒ワイン祭りで合唱披露

塩山北中オープンスクール開催！

市教委の協力をいただきながら、昨年に引き続いて10月20日（金）に「塩山北中オープンスクール」が行われました。学区の6年生や保護者を招き、塩山北中の魅力を伝え、中学校生活への不安を解消してもらおうというねらいで昨年度より行っています。当日は各学年の授業を参観してもらい、全体会では学校紹介のスライド上映、合唱等のアトラクションや座談会も行われました。統合を控える中、学校選択はとて迷うことですが、6年生には安心して本校へ入学してほしいと思っています。また、本校生徒にとっても、いっそう愛校心を育む機会となりました。

第57回校内強歩大会 無事に終了

秋晴れの中、10月24日（火）に第57回校内強歩大会が行われました。本校のコースは総距離13.9kmとそれほど長い距離ではないのですが、上り下りが連続するタフ

なものです。また、学区の3小学校（出身小学校）の前を通るという県下でも珍しいコースです。家庭数の減少から、PTA役員だけでは立哨の数に不足があり、生徒の安全面の確保が懸念がされ、コース短縮も検討されました。しかし、全家庭に協力をお願いする中で、今年度も例年通りのコースを走ることができました。小学校の前を通ると、小学生がわざわざ校門まで出てきてくれ「頑張れ」と応援してくれました。沿道では、農家の方々が仕事の手を止めて拍手してくれ、塩北生が地域を走ることを毎年楽しみにしてくれています。参加者は全員時間内に完走し、見学者も補助員として、一生懸命手伝ってくれました。

来年度が塩山北中としての最後の大会となります。多くの御協力をいただく中で、ぜひ同じ形で実施できたらいいなと考えています。

素敵な歌をありがとうございました！

～芸術鑑賞会、安藤あきwith friends 今ここにいる「奇跡」～

11月10日（金）に芸術鑑賞会として、シンガーソングライター 安藤あきさんのライブ演奏が行われました。安藤さんは南アルプス市在住の方で、現在も御活躍されています。学校や保育所なども多く訪れ演奏しているそうです。また、サポートメンバーも一流の方々が参加してくださいました。

クライマックスでは、塩山北中オリジナルソング『僕らの「 」』の披露もありました。この詞は全校生徒の手で作りに上げられたものです。「ありがとう」「みんなが主役」「気持ちを一つに」など素敵な言葉が散りばめられています。合唱曲として仕上がり、全校で歌う姿は、歌う喜び、聴いてもらう喜びにあふれていました。

お礼の合唱として「365日の紙飛行機」を披露しました。出演者の方々も、「今日演奏できたことは大きな財産になりました。こんな素敵な合唱を聴けたことが最高のご褒美です」と話してくださいました。この場にいた全員が幸せな気分になった、そんな会になりました。

有価物回収お疲れ様でした

12月2日（土）にリサイクル推進活動（有価物回収）が行われました。少し肌寒い一日でしたが、何より無事に終了することができ、ほっとしております。生徒の皆さんはとも一生懸命活動してくれました。皆さんの一生懸命働く姿が地域を元気にするのだと思います。こういった行事にも、塩山北中の伝統を感じます。また、保護者や地域の方々におかれましては、御多忙の中、多大なる御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。家庭数の減少から御苦勞もあつたかと思ひます。PTA本部役員の方々は、細かな調整等本当にありがとうございました。

この事業による収益は、生徒たちの活動を支える資金として活用させていただきます。

